

ネオパネル™ワイヤレスⅡ デジタル設定器

形QY7295

■ 概 要

ネオパネルワイヤレスⅡ(形QY7295)は、弊社空調制御用コントローラ用デジタル設定器です。

温度検出素子を内蔵しており、センサ機能とリモコン機能を併せもっています。空調入切・温度設定など空調機器の各種操作を行うことのほかに、外気温度表示・降雨中表示などの情報も提供することができます。さらに、タイムスケジュールの延長も行えるため、残業時の空調にも対応しています。

ネオパネルワイヤレスⅡは、無線通信を用いて温度計測データおよび空調機器の操作設定などの設定情報を天井裏に取り付けられたVC/FCアダプタ(形GY7091)を介して弊社空調制御用サブコントローラ Infilex VC(形WY5206W1000)、Infilex FC(形WY5205W*)に送ります。

本製品は一般ビル用空調をはじめ、いろいろな室内用途に応用できます。



■ 特 長

- (1) 空調入切・温度設定・風量切替が行えます。
- (2) 照明スイッチと同形でどのような室内にもよく合うデザインで、お部屋にあった色を選択できます(色の選択はカスタマイズ扱いです)。
- (3) 見やすい液晶表示を使用しています。
- (4) 延長運転により残業時などの空調にも対応できます。
- (5) グループ一括操作ができます。
- (6) 室内にいて外気温度や降雨状態がわかります。
- (7) 省配線
 - 配線工事費を削減でき、工期の短縮化を図れます。
 - 難工事の場所に設置することができます。
- (8) 柔軟性
 - 任意の場所で測定できます(壁面以外の設置も可能です)。
 - レイアウト変更時、簡単に移設できます。

重要!! 電波法に関する注意

本製品は、電波法に基づく特定無線設備として、技術基準適合証明を受けています。

必ず次の点を守ってお使いください。

- 分解、改造をしないでください。分解、改造は法律で禁止されています。
- 銘板ラベルをはがさないでください。ラベルのないものの使用は禁止されています。
- 本製品は、日本国外での電波法には準拠していません。日本国内でご使用ください。

* ネオパネルは、アズビル株式会社の商標です。
 * Infilexは、アズビル株式会社の商標です。
 * Infilexは、Infinity(無限)とFlexible(柔軟な)に由来します。

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲内で使用目的を守って、正しくお使いください。
お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られる所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。



本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。

特に ・ 人体保護を目的とした安全装置 ・ 輸送機器の直接制御(走行停止など) ・ 航空機 ・ 宇宙機器 など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。




システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。



なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。













■ 「警告」と「注意」

	警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。
	注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

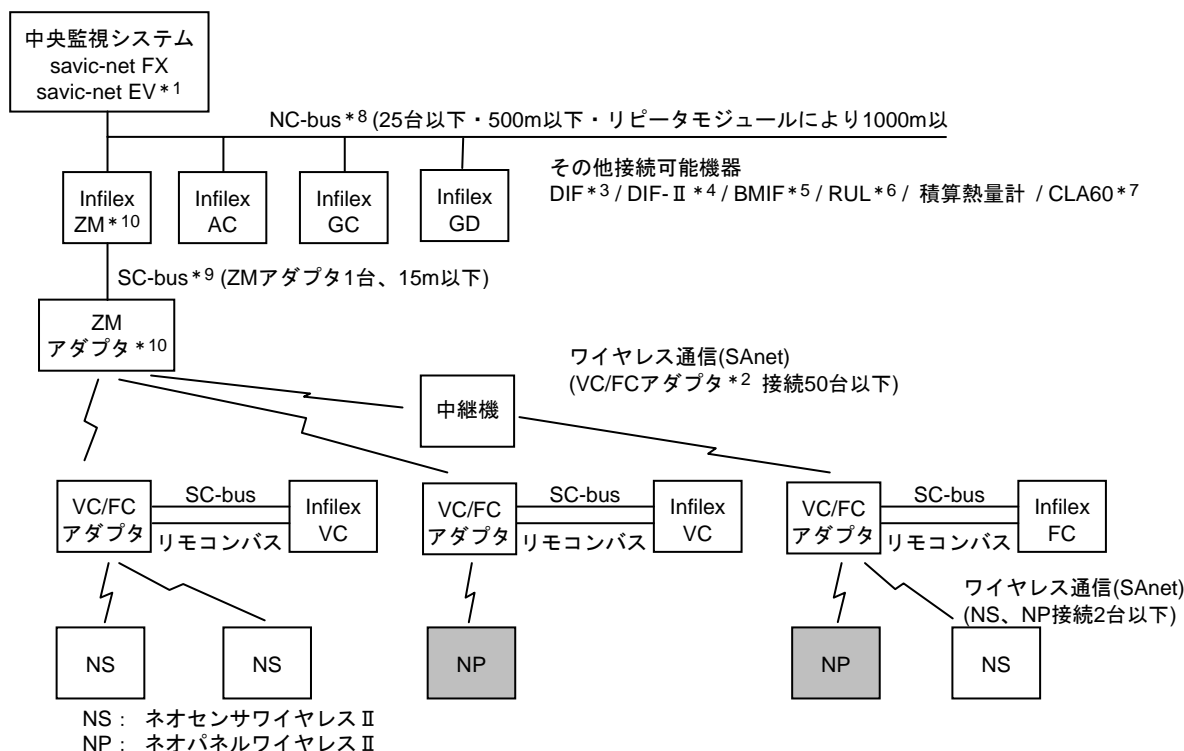
■ 絵表示

	記号は、明白な誤操作や誤使用によって発生する可能性のある危険(の状態)を警告(注意)する(左図の例は感電注意)場合に表示。
	記号は、危険の発生を回避するために、特定の行為の禁止(左図の例は分解禁止)を表す場合。
	記号は、危険の発生を回避するための特定の行為の義務付け(左図の例は一般指示)を表す場合に表示するものです。

 警告	
	本製品は医療用機器から1m以上離して運用してください。 医療用機器に誤作動を与える可能性があります。ただし、IEC60601-1-2：2001に適合している機器の場合は8cm以上離れていれば影響を与えません。

 注意	
	本製品は仕様に記載された使用条件(温度、湿度、電圧、振動、衝撃、取付方向、雰囲気など)の範囲内で使用してください。 火災・故障の恐れがあります。
	本製品は仕様に定められた定格の範囲で使用してください。 守らないと故障の原因となることがあります。
	取り付けや結線は、安全のため、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。
	本製品を電磁界の影響のある場所へは設置しないでください。 本製品を使用する前に、近くで他の無線機器が運用されていないことを確認してください。本製品と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用する無線機器が、近くで運用されている場合、電波干渉の恐れがあります。 他の無線機器から少なくとも2m以上離して設置してください。
	本製品内に配線くずや切り粉などを入れないでください。 故障の原因となることがあります。
	本製品を分解しないでください。 故障する恐れがあります。
	本製品にバッテリーを逆に挿入した場合は、安全のために製品交換を行ってください。 そのまま使用すると、故障の原因となる恐れがあります。
	バッテリーを短絡したり、充電しないでください。 発熱したり、爆発する恐れがあります。
	使用後のバッテリーは火中に投げたり、そのまま廃棄しないで、各自治体の条例に従って適切に処理してください。 破裂したり発火の原因となります。
	バッテリーの液が目に入った場合は、目に障害を与える恐れがあります。こすらずに水道水などのきれいな水で十分に洗い、すぐに医師の治療を受けてください。
	本製品が不用になったときは、産業廃棄物として各地方自治体の条例に従って適切に処理してください。 また、本製品の一部または全部を再利用しないでください。

■ システム構成



- *1 savic-net EVは、インテリジェントデータ収集には対応していません。
インテリジェントデータ収集を行う場合は、savic-net FXをご使用ください。
- *2 中継器の台数もVC/FCアダプタの台数に含まれます。
- *3 DIFはデータギャザリングパネルインタフェースの略称です。
- *4 DIF-IIはデータギャザリングパネルインタフェース IIの略称です。
- *5 BMIFはビルマルチインタフェースの略称です。
- *6 RULはリモートユニットライトの略称です。
- *7 CLA60はコミュニケーションアダプタ60の略称です。
- *8 NC-busはニューコントローラバスの略称です。
接続台数は(Infilex ZM+DIF+DIF-II+BMIF+RUL+CLA60) ≤ 5台×NC-busライン数となります。
- *9 SC-busはサブコントローラバスの略称です。
- *10 Infilex ZM 1台につき、ZMアダプタ1台接続します。

図1 システム構成図

Infilex VC、Infilex FCには、直接VC/FCアダプタを接続してください。

以下に制約を、また表1に接続パターンを記載します。

- 本製品の接続先は、VC/FCアダプタ1台まで
- VC/FCアダプタに対して形TY7093/形QY7295は、任意の組み合わせで2台まで

表1 Infilex VC/Infilex FC接続パターン

必要設定 器台数	目的	システムアドレス(センサNo)	
		1	2
なし	温度制御のみ	ネオセンサワイヤレス II *1	
	温度制御+計測温度1点	ネオセンサワイヤレス II *1	ネオセンサワイヤレス II
1台	温度制御のみ	ネオパネルワイヤレス II *1	
		ネオセンサワイヤレス II *1	ネオパネルワイヤレス II
	温度制御+計測温度1点	ネオパネルワイヤレス II *1	ネオセンサワイヤレス II
		ネオセンサワイヤレス II *1	ネオパネルワイヤレス II
2台	温度制御のみ	ネオパネルワイヤレス II *1	ネオパネルワイヤレス II
	温度制御+計測温度1点	ネオパネルワイヤレス II *1	ネオパネルワイヤレス II

(注) ネオパネルワイヤレス II : 形QY7295
ネオセンサワイヤレス II : 形TY7093

*1 温度制御に使用します

■ 形番構成

● 本体形番

形番						概要
QY7295						
	A					日本語版
		1				風量切替なし
		2				風量切替1ボタン（自動→弱→中→強 循環式）
		3				風量切替4ボタン（自動・弱・中・強 独立） * オプション機能は追加できません。次のケタは0のみとなります。
			0			オプション機能なし
			1			タイマー機能付
			2			温度表示切替機能付
			3			摂氏華氏切替機能付
			4			タイマー+温度表示切替機能付
			5			タイマー+摂氏華氏切替機能付
			6			温度表示切替+摂氏華氏切替機能付
			7			タイマー+温度表示切替+摂氏華氏切替機能付
				0		ロゴあり
				1		ロゴなし
					R	無線
						標準色(ピュアホワイト)
					-1	ウォームホワイト*
					-2	ペイルイエロー*
					-3	ペイルピンク*
					-4	ダークブラウン*
					-5	シルバー*
					-6	ダークゴールド*
					-7	ダークシルバー*
					-8	パールホワイト*

* 標準色以外の色は、カスタマイズ扱いです。

■ 仕 様

(1/2)

項 目		仕 様		
温度計測範囲		0～40℃		
温度計測精度		±1.0℃*1 (ただし、コントローラにてゼロ微調が可能)		
時定数(温度計測)		10min以内(参考値:風速0.15m/sにおいて)		
使用環境条件	定格動作条件	周囲温度	0～40℃	
		周囲湿度	10～75%RH (結露なきこと)	
		振動	3.2m/s ² 以下 (10～150Hz)	
	輸送保管条件	周囲温度	－20～60℃	
		周囲湿度	5～90%RH (結露なきこと)	
		振動(保管)	3.2m/s ² 以下 (10～150Hz)	
振動(輸送)	9.8m/s ² 以下 (10～150Hz、梱包状態)			
電源仕様	定格電圧	DC3V (リチウム電池より供給)		
	電池寿命	3年 (バッテリー2個使用、周囲温度15～35℃にて) 電池切れ予告信号付		
温度検出素子		サーミスタ		
通信	ワイヤレス通信	通信周波数	2.4GHz帯	
		伝送距離	約12m	
		接続台数	1台のVC / FCアダプタに設定器接続2台以下	
主要部材質		カバー、ベース、バッテリーふた : ABS樹脂 ホルダー、シート : ポリカーボネート樹脂 取付プレート : 高耐食溶融めっき鋼板		
色 (標準ホワイト以外はカスタマイズ扱い)		標準色	ピュアホワイト	
		形 番 指 定	－1	ウォームホワイト [日本塗料工業会 B15-85A]
			－2	ペイルイエロー [日本塗料工業会 B19-85C]
			－3	ペイルピンク [日本塗料工業会 B05-85B]
			－4	ダークブラウン [日本塗料工業会 B19-40D]
			－5	シルバー
			－6	ダークゴールド
			－7	ダークシルバー
			－8	パールホワイト
質量		本体250g (リチウム電池2個、取付プレート込み)		
取付		「取付」の項 参照		
設定分解能		0.5℃		
設定レンジ		15～30℃(ただしコントローラにて設定上下限の指定が可能)		

*1 周囲環境を考慮しない、機器固有の精度です。

項目	仕様
操作機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器発停(ON/OFF) 中央との後優先 ● 温度設定 中央との後優先、設定上下限の指定が可能 ● 風量切替(L/M/H/AUTO) (FCU用のみ) ● 延長運転*2 停止時刻の延長 ● 表示切替 外気温度表示/室内温度表示の切替 ● 温度単位切替 摂氏(°C)/華氏(°F)の切替
表示機能 ◎印はカスタマイズ扱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器運転状態(ON/OFF) ● 設定温度 ● 風量(L/M/H/AUTO) (FCU用のみ) ● 冷暖状態 ● 電池残量 ◎外気温度*3 ◎室内温度*3 ◎降雨中*4
付属品	<ul style="list-style-type: none"> リチウム電池CR-V3 2個 取付プレート 1個 木ねじ 2本 JISボックス取付用ねじ 2本

*2 接続される製品やシステム構成により実現できない場合があります。

*3 外気温度か室内温度のどちらか一方を常時表示させる場合は、カスタマイズ扱いになりません。

*4 別途降雨センサが必要となります (降雨センサは、Infilex FC、Infilex VCなどには直接接続しません)。

■ 外形寸法

● 本体

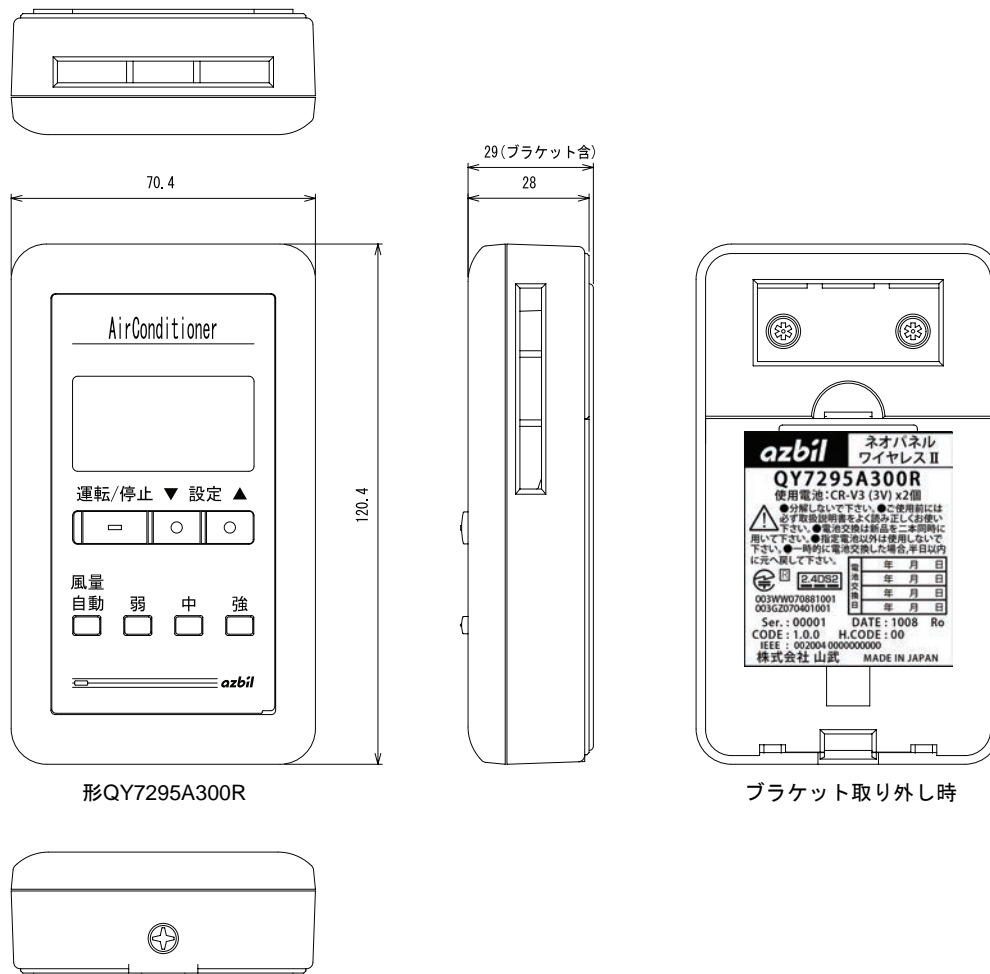


図2 外形寸法図 (mm)

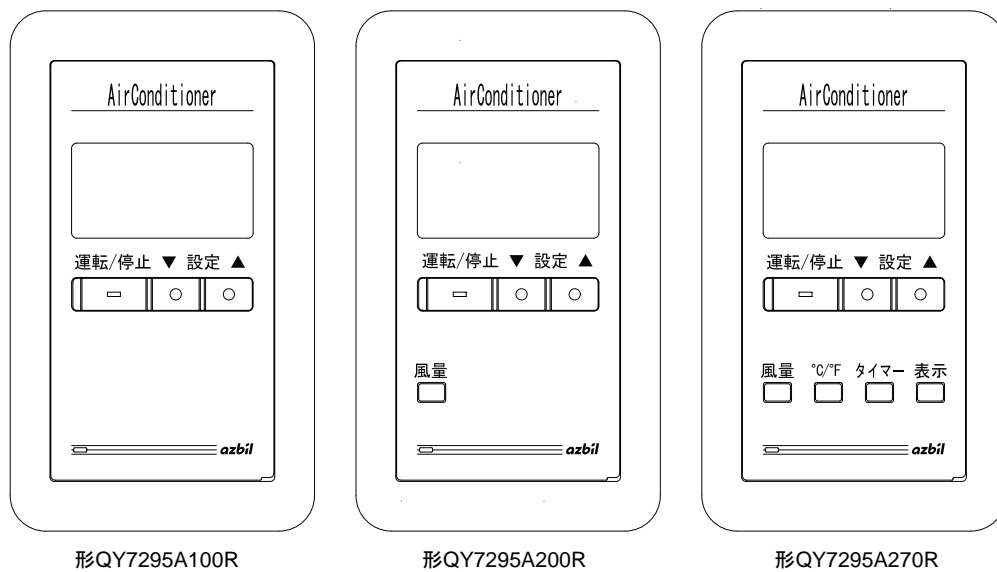


図3 正面図

● 取付プレート (付属品)

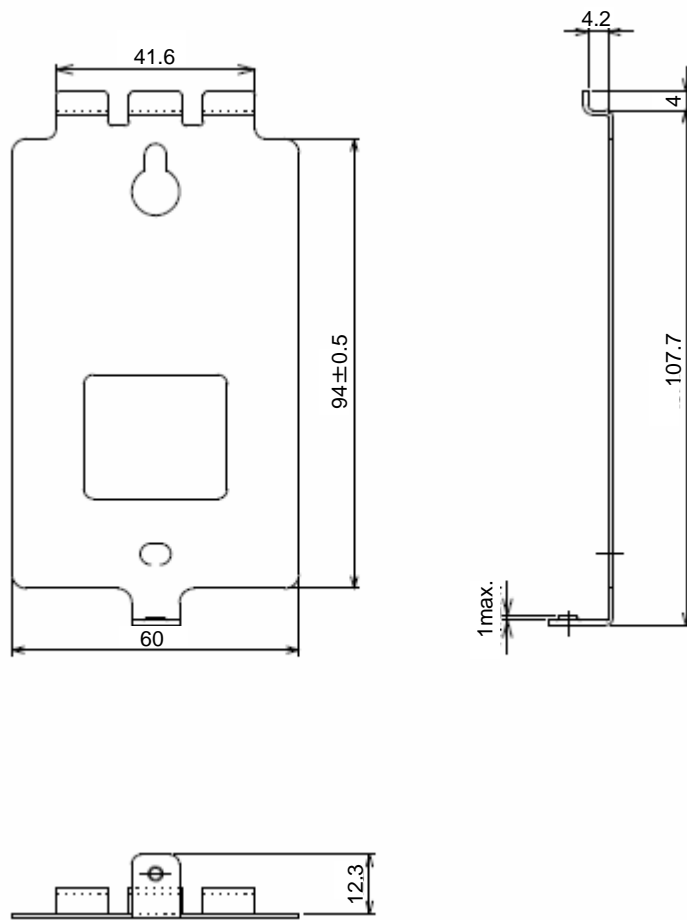


図4 取付プレート (mm)

■機能の割付ルール

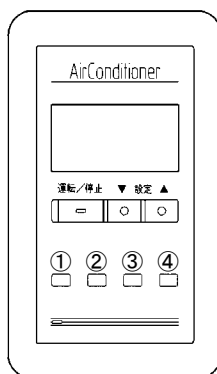


図5 機能割付

QY7295					風量・追加機能・ボタン配置 (図5参照)				azbilロゴ
					①	②	③	④	
A	1	0	0	R					あり
	1	1	0	R	タイマー				
	1	2	0	R	表示				
	1	3	0	R	°C/°F				
	1	4	0	R	タイマー			表示	
	1	5	0	R	°C/°F			タイマー	
	1	6	0	R	°C/°F			表示	
	1	7	0	R	°C/°F		タイマー	表示	
A	1	0	1	R					なし
	1	1	1	R	タイマー				
	1	2	1	R	表示				
	1	3	1	R	°C/°F				
	1	4	1	R	タイマー			表示	
	1	5	1	R	°C/°F			タイマー	
	1	6	1	R	°C/°F			表示	
	1	7	1	R	°C/°F		タイマー	表示	
A	2	0	0	R	風量				あり
	2	1	0	R	風量			タイマー	
	2	2	0	R	風量			表示	
	2	3	0	R	風量			°C/°F	
	2	4	0	R	風量		タイマー	表示	
	2	5	0	R	風量		°C/°F	タイマー	
	2	6	0	R	風量		°C/°F	表示	
	2	7	0	R	風量	°C/°F	タイマー	表示	
A	2	0	1	R	風量				なし
	2	1	1	R	風量			タイマー	
	2	2	1	R	風量			表示	
	2	3	1	R	風量			°C/°F	
	2	4	1	R	風量		タイマー	表示	
	2	5	1	R	風量		°C/°F	タイマー	
	2	6	1	R	風量		°C/°F	表示	
	2	7	1	R	風量	°C/°F	タイマー	表示	
A	3	0	0	R	風量 自動	弱	中	強	あり
A	3	0	1	R	風量 自動	弱	中	強	なし

■取 付

重要!! ●本製品の取付場所は、制御に関係する重要な要因のひとつです。
取付場所は十分に検討のうえ、決めてください。

●天井高2.5m～3mの場合、ネオパネルワイヤレスⅡとVC/FCアダプタの伝送距離は、約12m以下です。ただし、電波にとって障害物となる金属構造物の影響により、短くなる場合があります。

本製品の取付は、壁面直接取付、JISボックス取付、マグネット取付の3種類の方法があります。使用環境や設置条件を考慮し、適正な方法で正しく取り付けてください。

取付方法によって必要な部品があります。

取付方法	取付部品
壁面直接取付	取付プレート(付属)
JISボックス取付	ボックスカバー(市販品)
マグネット取付	マグネット付取付プレート 形83167096-001(別売品)

●取付場所

本製品は、つぎのような壁面に取り付けてください。

- 居住空間の平均的な温度を示すところ。
(目安：床上約1.5m)
- 周囲の風速は、0.1～0.15m/s程度のところ。
- 前面にメンテナンスできるスペースのあるところ。
- VC/FCアダプタが電波を受信できる範囲内。

●取付禁止場所

本製品は、つぎのような場所には取り付けないでください。

- OA機器の発熱などによる熱のふきだまりがあるところ
- 家具やドアなどにより空気の循環が妨げられるところ
- 隙間風、吹き降ろし、水管やダクトからの冷風の影響を受けるところ
- 外気や日射の影響を受けやすいところ
- 振動のあるところ
- 本製品が結露するようなところ
- 本製品に水滴が滴下するようなところ
- 腐食性ガスや有機溶剤などの薬品雰囲気があるところ
- 室内設置以外の用途(外気、ダクト内には使用しないこと)
- 直射日光が当たるところ
(LCDを傷める原因となることがあります)
- 本製品とVC/FCアダプタの間に、背の高い金属ロッカーなど(天井との隙間が1m以下になるようなもの)が設置されているところ

- 本製品とVC/FCアダプタの間に、壁や背の高い棚などがあるところ
- 電磁界の影響があるところ

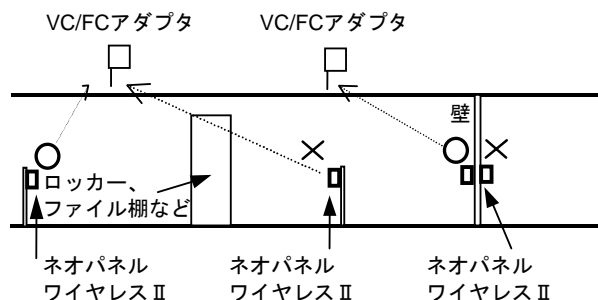


図6 取付場所

●施工時の注意

- 本体内部に切り粉や電線くずが入らないようにしてください。
- 壁内のアウトレットボックスなどからセンサ裏面に空気の流入がある場合にはシール材などを使用し、空気の流れが発生しないようにしてください。

●注意事項

- 腐食性ガスや有機溶剤などの被測定気体の成分が、測定誤差や製品寿命の短縮、故障の原因となることがあります。
- 上記のような特殊な環境で本製品を使用する場合には、当社の販売員にご相談ください。
- 四方を金属に囲われる(メッシュ板を含む)場所では伝送距離が短くなる場合があります。
- 同じ建物内では、同一のワイヤレス通信パラメータ(PAN ID、アドレス、周波数チャンネル、センサアドレス)を設定しないでください。混信する可能性があります。

PAN ID、アドレスを設定するには、ワイヤレスチェッカーが必要です。

● 壁面直接取付

重要!! • 取付プレートを取り付ける際、上下の向きをご確認ください。

- (1) 取付プレートを付属のM3～M4木ねじ2本で壁面に取り付けます。(取付ねじ間隔は、83.5mmです)
- (2) 対応するVC/FCアダプタの電源が投入されていることを確認します。
- (3) 本体の極性表示を確認して正しい方向に電池を2個入れます。

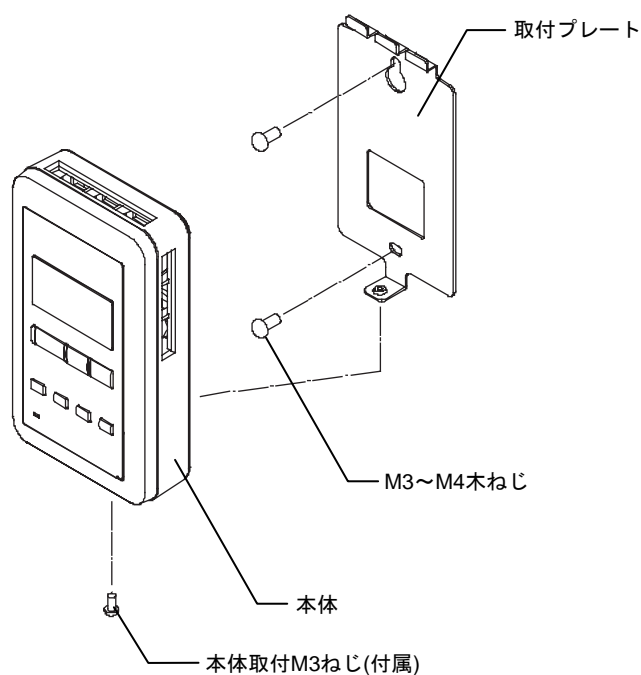


図7 壁直接取付

- (4) 取付プレートに本体を差し込みます。(図7参照)
- (5) 付属の本体取付M3ねじで取付プレートに固定します。

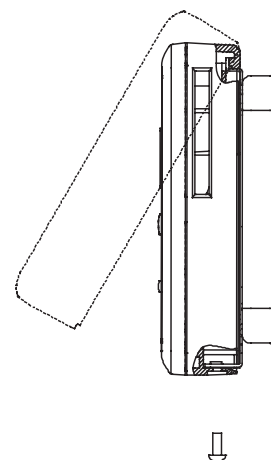


図8 取付プレートへの本体の差し込み

●JISボックス取付

重要!! ●取付プレートを取り付ける際、上下の向きをご確認ください。

- (1) 取付プレートを壁内のボックスカバー(JIS C8340 取付寸法83.5mm使用 市販品)に付属のM4ねじで取り付けます。
- (2) 対応するVC/FCアダプタの電源が投入されていることを確認します。
- (3) 本体の極性表示を確認して正しい方向にバッテリーを2個入れます。

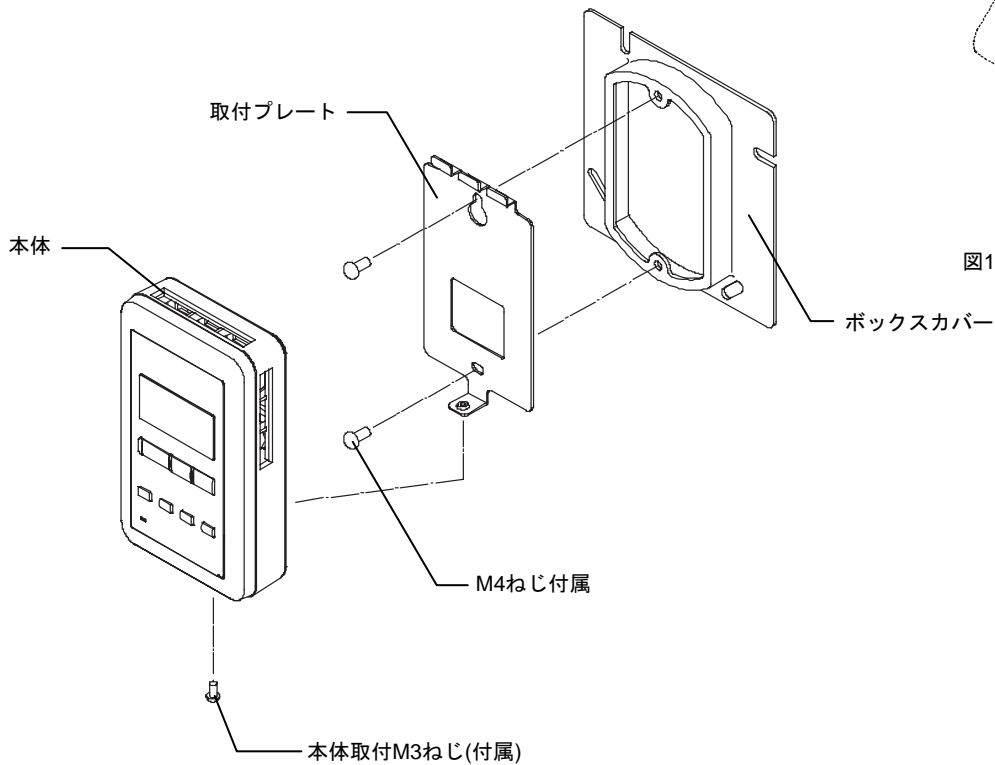


図9 JISボックス取付

- (4) 取付プレートに本体を差し込みます。(図10参照)
- (5) 付属の本体取付M3ねじで取付プレートに固定します。

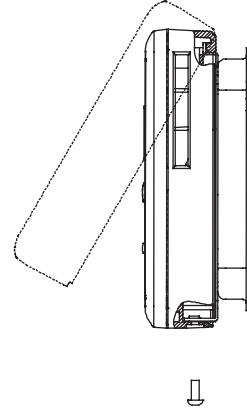


図10 取付プレートへの本体の差し込み

●マグネット取付

この取付方法は、壁面がスチール製など、磁石のつく材質の場合に使える方法です。

- (1) 別売品のマグネット付き取付プレート (形83167096-001)を設置したい壁面に取り付けます。
- (2) 対応するVC/FCアダプタの電源が投入されていることを確認します。
- (3) 本体の極性表示を確認して、バッテリーを正しい方向に2個入れます。

- (4) マグネットの付いた取付プレート (形83167096-001)に本体を差し込みます。
- (5) 付属の本体取付M3 ねじで、取付プレートに固定します。

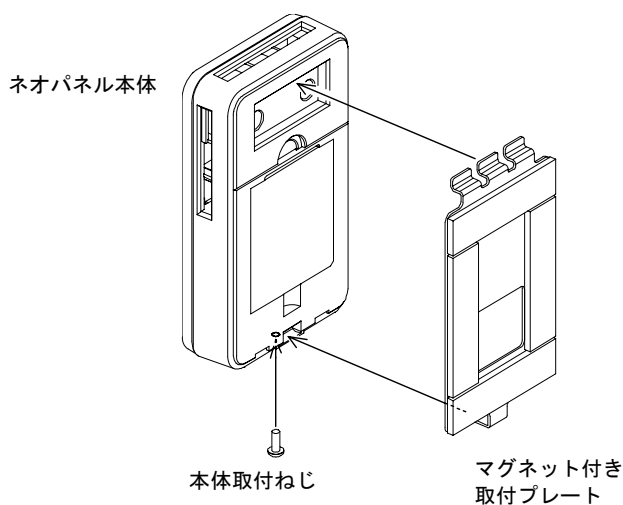


図11 マグネット取付

■ 操作内容

操作可否は接続されるシステム構成によります。

機能	内容	操作 / 表示	備考
発停操作	VAV、ファンコイルユニット、エアハンドリングユニットなどの発停を行います。	「運転/停止ボタン」を押します。運転中は液晶表示部に「運転中」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からの発停とは後優先 中央より発停操作を禁止できる 「セットバック操作」との併用は不可
設定操作	設定温度を変更します。	「▼/▲ボタン」を押します。液晶表示部の温度設定表示が変更されます。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からの発停とは後優先 中央より設定値の上下限を指定できる 2設定方式に対応可能*1
セットバック操作	セットバック運転*2への切り替えを行います。	「運転/停止ボタン」を押します。セットバック運転中は液晶表示部に「停止」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からのセットバックとは後優先 中央よりセットバック操作を禁止できる 「発停操作」との併用は不可
風量切替操作	ファンコイルユニットの風量(L/M/H/AUTO)を切り替えます。	「風量切替ボタン」を押します。液晶表示部の風量表示が変更されます。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からの風量切替とは後優先
表示切替操作	液晶表示部の表示内容を切り替えます。	「表示切替ボタン」を押します。液晶表示部の内容が、室内温度・外気温度に変更されます。	
温度単位切替操作	液晶表示部の温度表示の単位を切り替えます。	「°C/°Fボタン」を押します。液晶表示部の温度単位が°C/°Fに切り替わります。	
延長運転操作	VAVまたはファンコイルユニットのタイムスケジュールによる停止時刻を延長します。	「タイマーボタン」を押すと、液晶表示部に空調停止時刻が現れます。「▼/▲ボタン」を押すと、停止時刻が変更されます。	<ul style="list-style-type: none"> タイムスケジュールは中央監視で設定
グループ管理	複数のVAVまたはファンコイルユニットをまとめて発停・温度設定などを行います。		<ul style="list-style-type: none"> ネオパネルから操作するグループの単位は、中央監視でのグループの単位と一致させること。

*1 2設定方式とは、冷房設定と暖房設定を別にもつ設定方式です。

*2 セットバック運転とは、設定温度を変更することにより省エネルギー運転を行う機能です。

● 各機能と対象コントローラ

	Infilex VC	Infilex FC
発停操作	○	○
設定操作	○	○
セットバック操作	○	○
風量切替操作		○
表示切替操作	○	○
温度単位切替操作	○	○
延長運転操作	○	○
グループ管理	○	○

■ 保 守

特別な保守は不要です。

動物飼育室や手術室などに取り付けられている場合、その室内を消毒する際には、本製品に養生カバーを着けてください。

なお、交換時は製品全体での交換となります。一部の部品の交換はできません。

● お手入れ

表示部や操作部などが汚れたときは、柔らかく乾いた布で軽く拭き取ってください。

このとき洗剤や有機溶剤などは使用しないでください。傷がついたり、変色・変形したりすることがあります。

● バッテリーの交換

重要!! ● 本体裏には、記入ラベルがあります。バッテリー交換日をここへ記入してください(図13参照)。

● バッテリーを誤った向きで無理やり入れると、製品故障の原因になります。

切り欠き部を手前にして挿入してください(図12参照)。

● リチウム電池のパッケージに記載されている使用方法を良く読み、指定された方法にしたがって使用してください。

● バッテリー交換時は、必ず2個とも同一メーカーの新しいバッテリーに交換してください。電池切れ予告を通知する前に電池切れになる場合があります。

● 一時的にバッテリーを交換する場合は、電圧が3.2V以上ある電池に交換するようにしてください。電池切れ予告を通知する時間に影響を与えずに作業を行えます。

● 一時的にバッテリーを交換した場合は、12時間以内に元のバッテリーに戻してください。12時間以内に戻さなかった場合や、交換前に使用していたバッテリーと異なるバッテリーを入れた場合は、電池切れ予告を通知する前にバッテリー切れになる場合があります。

使用開始(バッテリーを入れたとき)から3年以内に、バッテリーを交換してください。バッテリーは、デジタルカメラ用リチウム電池(形CR-V3)を2本をご使用ください。

バッテリー寿命は、測定環境、周囲温度、バッテリーの性能などにより異なります。

バッテリー交換時は、必ず2個同時に同一メーカーの新しいバッテリーを使用してください。

各バッテリーのパッケージに記載されている使用方法を良く読み、指定された方法にしたがって使用してください。

- (1) バッテリーふたを外します(図11参照)。
- (2) バッテリー上部の切り欠きに指を入れ、古いバッテリーを引き抜きます。
- (3) 本体の電極表示(+と-)を確認して、新しいバッテリーを入れます。
- (4) バッテリーふたをします。

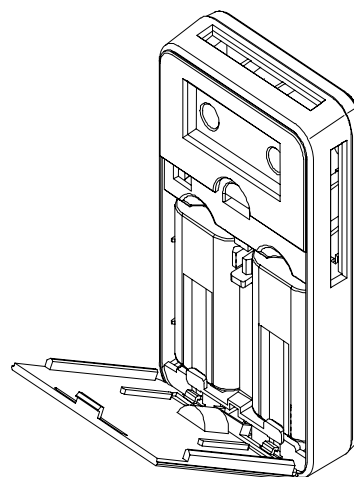


図11 バッテリーふたの取り外し

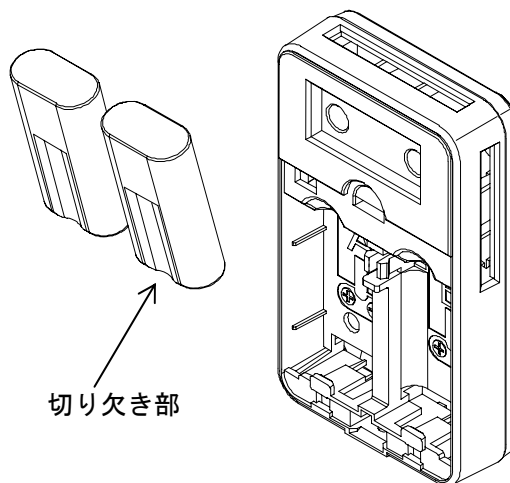


図12 バッテリーの取付

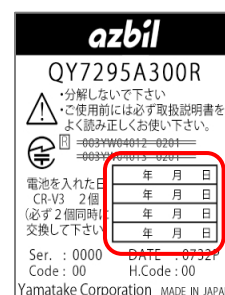


図13 本体裏面ラベル

azbil

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

<http://www.azbil.com/jp/>

[ご注意] この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・ご相談窓口:ビルシステムカンパニー コールセンター

0120-261023

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:30

土・日・祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。